

## 吉野川市LINE公式アカウントの運用を開始しました

登録には、友だち追加のボタンを押すだけ！  
吉野川市 LINE 公式アカウントから市政情報やイベント告知などさまざまな情報をお届けします。よかったら、LINE の友だち（フォロワー）になってください。

- ★アカウント表示名：吉野川市
- ★ID：@yoshinogawacity

### ★登録方法（LINE の友だち追加）

- ①二次元コードからの読み込みまたはID 検索
- ↓
- ②吉野川市 LINE 公式アカウントが表示
- ↓
- ③②が表示されたら「追加」を押す
- ↓
- ④「友だち追加」の完了！



ここを  
タップ

友だち追加は  
こちらから！

方法があると思うんです。明るくしない限り人は絶対集まってこないっていうこと、人が集まる場所を明るくして飲食の店舗とかを増やしていったらもっともつと若い人たちが集ってくるんじゃないかと思っています。フランス料理とかイタリア料理とかの料理人が10人以上集まって、鴨島でも店を開きたいという人が何人かおると、現実的なもの話し合いますよ。うって言うてもらっているんです。そういうこともやっぱり市とタイアップするとか、我々単独ではなかなか前に進んで行きにくい面もあったりと思うんでね。

あと1つだけいいですか。イベントの準備をしているときに市長が自転車で来てくれたときのこと僕忘れんのよね。市長こんなことしてほんまにええなと思ったよ。市民の声を自転車であてられたら聞けるよね。

市長 今日自転車移動してあります。4月からヘルメットが努力義務になりましたのでヘルメットを忘れずかぶるようにしています。

吉岡 ずっと続けてもらいたいってことと、時間があれば山川とかね川島の方の声もね。市民の声を大事にしてくれるって我々にとっては嬉しいことなんで、距離感が近い存在っていうんで

すかね。市民にとってこんなありがたいことは無いって僕は思うとんよね。それはずっとお願いしたいと思ってます。

市長 ありがとうございます。この界限も新しい店舗、特にテイクアウト系が多いですよ。市の方でもそういうお店を開くときの補助金があります。それを使ってください。いわゆる中心街地以外でもそういう補助のメニューがあったりするんです。例えば川島だったり山川だったり。そういうときでも使えるようなメニューを組み立ててまして。

自転車も実は市役所と山川の自分の家にそれぞれ置いてまして、近場は自転車で行っていて、市民の方と触れ合いやすいっていうのと実は自転車移動しよったら道路の舗装の傷み具合とか、河川の堆積物の具合とか、立ち止まって見たりできますからね。

市長 工藤さん、今後の展望とかありましたら。

工藤 地域おこし協力隊に、まちづくり会社に来てもらってキッチンカーでも露店でもかまいません。勉強してもらって一緒に起業まで持って行って定住につながるのいいなと考えています。

もう1つは、先の話になりますが拠

## 市公式Instagram (Instagram) を開設しました

### ～本市の魅力を発信中～

本市の行政情報やまちの話題などをお知らせします。フォロー大歓迎!!



- ★名前：徳島県吉野川市【公式】
- ★ユーザーネーム：yoshinogawacity\_official



フォローは  
こちらから

Instagram  
二次元コード

### 素敵な写真もお待ちしています！

皆さんが撮影した素敵な写真を、市公式アカウントや広報誌などで紹介しています。ぜひ #吉野川市 WEB 写真館をつけて投稿してください！

運営方針や禁止事項・免責事項などについては市ホームページをご覧ください。



市ホームページ  
二次元コード



▲コワーキングシェアオフィス「Ki+Da」にて

### 鴨島町商店街連合協同組合

子どもから高齢者まで誰もが集う商店街を目指している。平成23年から空き店舗を活用し賑わい創出事業に着手し、「ごらく市場」[五九郎おもしろ館]「甘味処ごらくさん」をオープン。平成27年10月には、地域住民への調査で判明したニーズ「高齢者が集える施設」「子どもが遊べるスペース」に応えるコミュニティスペース「五九郎わくわくサロン」が設置され、地域住民の憩いのスペースとなっている。

### かもじま駅前まちづくり会議

鴨島駅前を街づくりの拠点とし「潤いのある、かつての街に」との思いを込めて2010年5月に発足。鴨島駅前周辺の情報発信などを行っている。

### かもじま五九郎まちづくり株式会社

鴨島駅前商店街を活動拠点とし、まちの活性化への事業を提案、推進している。交流スペースの運営、イベントの開催、移住支援、商店街への出店に関する相談を行っている。

点づくりです。1つの拠点を作ってシェア畑とかサテライトオフィスとかサロンみたいな形もいいんですけど、みんなが集まるようなところがあれば、理想なんですけど畑があったり田んぼがあったりするところ、田んぼがあったら、移住とかそういうサポートができたらって個人的に思っています。

市長 地域おこし協力隊も、新たに4月から5人、5月から1人着任しました。

で、今10人近くいるんですが、最終的には起業するという形で吉野川市で住んでいただきたい。工藤さんも言っていましたけど、ここ2、3年後の大きな目標であると考えています。

また来年度に向けて、いい人財を募集して地域の力になっていただけたら、それを募集していきたいですね。

このへんで終わらせていただきたいと思えます。

ありがとうございます。

●問い合わせ 市長公室 ☎22-2203 FAX22-2244

本市公式SNS一覧はこちら

